

## プレスリリース

### インテリジェント・カメラ ALI-6000 を独自開発

株式会社アバールデータ（以下アバール、代表：嶋村 清、本社：東京都町田市旭町 1-25-10、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、営業部/TEL：042-732-1030 FAX：042-732-1032、E-Mail: sales@avaldata.co.jp）は工場の生産ラインで使用される様々な検査機器・カメラの要求に対応するマシンビジョン事業を画像入力ボードを中心に展開しているが、このたび初めて、視覚検査装置向けのカメラに画像処理部を内蔵した、インテリジェント・カメラ「ALI-6000」を開発、発売開始する。

視覚検査装置はあらゆる分野に必要な不可欠なものとなり、検査対象が多様化するに従い、取り込みカメラ/入力ボード/処理 PC（CPU）という三つの部分から構成されることから、装置自身の大きさや煩雑な配線など現場での設置に制限を受けることが一つの課題となっていた。インテリジェント・カメラはこの 3 つの構成部分を一体化して装置の小型化、省配線化、ネットワーク化の課題に応える製品となる。

「ALI-6000」は、アバールの持つコア技術（高密度回路設計技術、画像処理技術、高速通信技術）を統合する形で開発が進められた。また、アバールが手がける画像処理分野から、検査対象の高精細/高分解能化要求が高く、多数台のカメラでシステムを構築している「ガラスやフィルムといったシート状の欠陥検出用途」をターゲットに、開発をラインセンサカメラのインテリジェント化に絞り込んだ。ALI-6000 は「PC 処理部」にフリースケールセミコンダクタ社の Power Architecture プロセッサを採用し、グラバ部にアバール独自の前処理回路を加えたモジュールを、カメラ本体内に組み込み一体化している。想定されているシート状の欠陥検出用途の他に、ユーザー仕様の様々な画像処理アプリケーションを搭載を可能にしている。このインテリジェント・ラインセンサカメラ ALI-6000 ベースに構築されるシステムは、様々な分野での視覚検査装置の可能性を広げることになると確信している。

インテリジェント・ラインセンサカメラ「ALI-6000」は、2007 年 6 月 6 日（水）パシフィコ横浜にて開催される、'07 画像センシング展のアバールデータ出展ブースで展示発表される。

製品名：インテリジェント・ラインセンサカメラ

型式名称：ALI-6000

出荷開始：2007 年 10 月 1 日（受注開始：2007 年 6 月 6 日）

参考価格：¥680,000（税別）



注) 製品写真のレンズ部分は別売